

2025年度

# 研究推進全体計画

小野市立下東条小学校

小中一貫教育 9年間の目標

## 社会的自立の基盤づくり

～互いに磨き合い、たくましく、心豊かな人づくり～

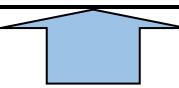
学校教育目標



たくましく、こころ豊かに生きる子の育成

— 強く・正しく 仲よく (校訓) —

本年度研究テーマ



問い合わせ、対話を通して、よりよい意見を伝え合う集団づくり

— 話したい、聞きたい、応えたい児童の育成 —

## 研究課題

- 前年度からの引継ぎ
- 2部会の継続（授業づくり・学級づくり）
  - 学ぶ意義の先へ、対話の充実、自分の意見を言える子へ

### ☆授業づくり トリプルスタディを活用し、よりよい意見を伝える力の育成

- ◎「対話(話し合い活動)」から「伝えたい」へ → 自分の意見を伝える子
  - ①自分の考えを持つ ②効果的な対話 ③よりよい意見の構築と伝える力
- ◎協働学習→対話の型の実践・説明する活動の充実
  - ペアトーク、トリプルスタディなど話し合う場の工夫
  - 講義型 < グループ討議 < 他者に伝える ※ラーニングピラミッド（記憶の定着）より  
教師が話しそすぎず、子どもに考えさせる時間（思考の時間）の確保
- ◎授業実態調査から自己の指導分析へ
  - 学期末に実態アンケートを実施し、児童の授業に対する変化を読み取る
  - 研究してきたことの成果が検証できる質問項目にし、指導と研究をふりかえる
  - アンケートの授業内容は各担任がフォームを作成
- 言語活動の充実→言葉を大切にする子 学習用語の積み上げ
  - 語彙力を広げる作文指導（言葉の宝箱の活用）
- 授業に向かう基本姿勢→聞く力の向上→聞き分ける力へ 自分と比べられる子
- ふりかえり、ノートの使い方→何を学んだのか（自身の学びの変容を自覚・評価）

☆学級づくり 読む力（音読）を育てる

第1回の部会で詳細決定・報告

- ◎業前の時間に ・音読 ・読書 ・おの検対策 ・対話 を取り組む
- 朝の会 8:40分から歌声タイム（火水木一斎） → 2部会検討後実施
- 朝のモジュール … 対話スキル・読書・おの検定対策（基礎基本の定着）
- 読書活動の推進 … なかよし読書, ふあみりー読書, 図書活動, 読み聞かせ
- 家庭学習 … 音読指導・自主学習の定着（家庭学習のすすめの活用）

自分の考えをもち、学びあう集団づくり

